

山形交響楽団

あゆーむコンサート 2016.12/17^土

[会場]

あゆーむ
白鷹町文化交流センター AYU:M
ホール

〒992-0771

山形県西置賜郡白鷹町鮎貝 7331 番地

15:00 開演
(14:30 開場)



指揮：松村 秀明

[入場料] 一般 2,000円(当日2,500円)、
高校生以下 1,000円(当日1,500円)

[定員] 200名 ※全席自由
※未就学児の入場はご遠慮ください

[チケット取扱い]

白鷹町文化交流センター TEL. 0238-85-9071
白鷹町中央公民館 TEL. 0238-85-6143
音楽アズム館長井店 TEL. 0238-84-3111
八文字屋長井店 TEL. 0238-83-1320

[主催・お問合せ] 白鷹町文化交流センター TEL. 0238-85-9071

[予定プログラム]

メンデルスゾーン
序曲「フィンガルの洞窟」 作品 26

モーツァルト
ディヴェルティメント へ長調 K.138

モーツァルト
交響曲第 41 番 へ長調「ジュピター」 K.551

※ 曲目・曲順は変更となる場合があります。予めご了承ください。

●松村 秀明 まつむら ひであき

慶應義塾大学法学部卒業。大学在学中より洗足学園音楽大学附属指揮研究所にて学び、マスターコースを修了。

これまでに指揮を秋山和慶、河地良智、増井信貴、湯浅勇治の各氏、ピアノを馬場幸希江、クラリネットを四戸世紀の各氏に師事。

2006～2008年の「アフィニス夏の音楽祭」に指揮研究員として参加、2010年度は新日鉄文化財団により新設された指揮研究員のオーディションに合格し、紀尾井シンフォニエッタ東京で研鑽を積む。第11回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールで第3位入賞。

これまでに大阪交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、九州交響楽団、京都市交響楽団、群馬交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、中部フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京都交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、兵庫県立芸術文化センター管弦楽団、広島交響楽団、山形交響楽団を指揮したほか、読売日本交響楽団の定期演奏会等に副指揮者として度々参加している。2012年にはイタリアのボルツァーノ＝トレント・ハイドン管弦楽団に招かれて3公演を指揮、好評を博す。

現在、洗足学園大学非常勤講師、上野学園大学非常勤助教。

● 予定プログラム

メンデルスゾーン
序曲「フィンガルの洞窟」作品26

モーツァルト
ディヴェルティメント へ長調 K.138

モーツァルト
交響曲第41番 へ長調「ジュピター」K.551

※ 曲目・曲順は変更となる場合があります。
予めご了承ください。



モーツァルト



メンデルスゾーン

山形交響楽団 あゆむコンサート

●山形交響楽団 Yamagata Symphony Orchestra

1972年1月、東北初のプロ・オーケストラとして発足。同年8月、運営母体として山形交響楽協会を設立し、74年社団法人として認可され、演奏活動範囲は東北6県・新潟県まで拡大するとともに、東北の音楽文化を代表するオーケストラとしての地位を確立。87年1月のサントリーホールを皮切りに、毎年開催している東京オペラシティでの「さくらんぼコンサート」をはじめ、これまでに数多くの東京公演を成功させている。また、91年7月には、アメリカ・コロラド州で開催された「コロラド・ミュージック・フェスティバル」に参加し、初の海外公演を実現。2001年6月、それまでの30年間に及ぶ音楽教育活動が評価され、サントリー地域文化賞を受賞。

2016年4月より、音楽監督飯森範親、創立名誉指揮者村川千秋、名誉指揮者黒岩英臣、首席客演指揮者鈴木秀美、正指揮者大井剛史、コンポーザー・イン・レジデンスに西村朗を擁し、定期演奏会・依頼演奏会・スクールコンサートやテレビ・ラジオ出演など、年間約150回の演奏活動を展開している。



あゆむ 白鷹町文化交流センターAYu:M

- お車でお越しの場合／山形市より国道348号線で約35分
- 電車でお越しの場合／赤湯駅より山形鉄道フラワー長井線〔荒砥行き〕で四季の郷駅下車（赤湯駅から約50分）徒歩約4分

お問合せ＝TEL.0238-85-9071